

磐城時報

印刷所 加納印刷所 印刷部 加納印刷所

収入役の後釜は

當分欠員の儘か

策動、紛争を避けて 青沼町長急がず

大河原収入役の退職に伴ひ速く氏が町議の祭職を抛つてまで就も後釜を視つて策動を開始した任を眺ふかどうかは問題...

四倉署長の 歡送迎會開催

龍若氏あたりを推さんとする氣四倉町新署町長以下有志主催の配も見えるが収入役は有給吏員下に新署署長の歡送迎會は明三...

緑川町議告訴事件 愈々取調開始

馬目雅議員等参考取調

平町會空前紛亂に陥つた去一月手取り名譽毀損の告訴を平署に十三日の平町會に於いて緑川喜提起したが、その後井上、色川...

榮轉警官 各れも明日出發

今次警察官異動で榮轉に決定した平署警部部長圓通重一氏を始め...

大河原収入役勇退 三十一日付發令公示さる

(既報)自發的勇退を期待されて生は左の如くである。ゐた平町収入役大河原金之助氏...

文藝座談會 明マルトモで

(別項)平音頭作詩の爲めに來平した民謡詩人内村俊一氏を迎え...

平音頭作詩 民謡詩人内村氏來平す

櫻時までに完成

平音頭作詩の爲め婦人と藝術社から服地約三百圓分を窃取した々々民謡詩人として知られる内村俊一氏...

怪盜高飛か 捜査行惱む

(別項)平町の洋服店荒し大盗は平署必死の捜査も甲斐なく未だ就縛に至らないが犯人発見まで...

目白暗合會 一等は小波

平目白會主催暗合會は一日正午から平町マルトモホールで開催...

田町大崎洋服店 服地其他の大盗難

佐川洋服店荒し同一人か 平署で非常線を張る

去る三十一日から一日午前二時あり、程程で盗難を發見した家頃までの間に平町目抜き田町人の急報により平署では非番警...

石山町議重態 急性肺炎併發

石山町議石山木村商會議員石山木村三郎(五五)氏は數日來風邪...

町田新花 日青沼町長以下各方面からの見舞客頭を接してゐる。野球藝者と言はれる程に物...

第一線を行く... 春の中折帽 春シヨール 中野洋品店

處で仕込んだか有りつたけの野球智識を振り廻す。ツイ二三日前シヨールの...

寫眞 攝影所新築記念

本日より四月一杯
斷然半額 奉仕
公園までは無料出張いたします

太陽寫眞館
平町研町公園下

かまぼく製造 折詰仕出

た惣菜用 さつま揚 吉原揚
平町一丁目(電話一四一番)

磐城名産 干やなぎ

御土産用
いか鹽辛・鯉鹽辛・鯉節
平町土橋
鈴藏魚店
電話六六二番

新車御披露

三十四式デラックスセダン入車致しました。貸切の御用の節は是非御試乗を御願致します。
最新型セダン揃ひました。

電話六四〇番
尼子タクシー

至急入用

外交員二名
店員一名
女中一名

小川洋服店
平町田町
電話五七〇番

齒科 神谷齒科醫院

平町古鍛冶町九一

神谷辰夫

入學紀念時計賣出し

可愛御子様卒業、御進級
御入學の記念には是非景品付
大特賣の星野時計店へ……

精工舎製腕時計 金六圓八十錢より
金八圓以上の時計御買上方へ
硝子置時計壹個呈上
三月二十五日より

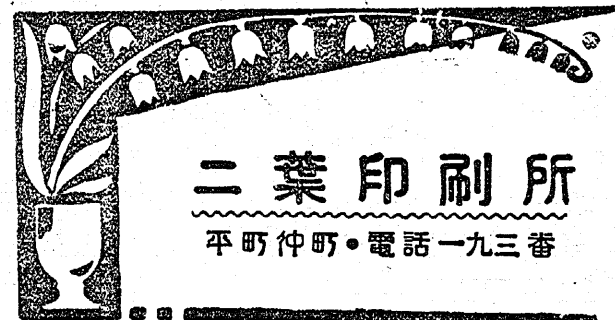
星野時計店
平町三丁目(マルトモ通)

貸切御用命ハ

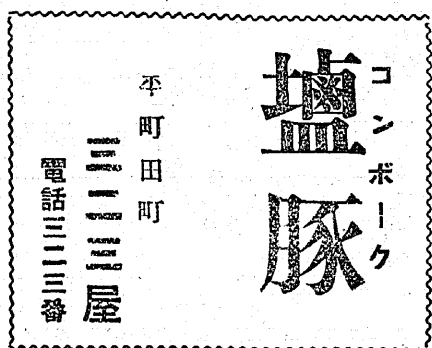
新車が入りました
乗合は 好間・合戸・澤渡方面行
三井自動車部へ
電話六八五番

美術調製 吉田紋店

美紋章 平町字紺屋町
太平洋海上火災保險株式會社
平代理店 吉田寅之輔
電話四七六番



三葉印刷所
平町仲町・電話一九三番



コンボーク 塩豚
平町田町
三三三屋
電話三三三番



大蔵省允許
断然詳々披露

日本一の三鱗豆炭

最も新しい燃料…三鱗豆炭の御試用を願ひます

火附のよい事木炭同様
(専用の器具不用)

燃料費は各種燃料の三分の一
…炊事場・料理店に最適

三鱗豆炭海岸線一手販賣元

住吉屋セメント店
平町前(電話六六一番)

吸入用酸素 純度99%

度量 モノサシ
マ ス
ハカリ
体温器
寒暖計

秤ノ取緒・錘糸・修復致シマス

●寫眞 材料一式

關内藥局
電話四〇番

タクシーの御用命は

皆様の昭和へ!!!

「迅速、安全、親切」弊タクシーのモットーであります。倍償の御最負と御聲援願ひます。

昭和田タクシー

電話三三四三番
六五九番

吉田眼科病院

平町紺屋町(電話六八番)